

第2回 ライフサイエンススタートアップ・エコシステム検討事業に係る  
公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

令和3年4月15日（木曜日）

1. 日時及び場所

○書類審査及びプレゼンテーション審査

令和3年4月15日 13時から15時05分

Microsoft TeamsによるWEB会議

2. 審査方法

あらかじめ定めた審査基準（公募要領に記載）に基づき、3名の選定委員が書類審査及びプレゼンテーション審査により100点満点で総合評価を行った。最終的に各選定委員の評価を集計し、評価点数の平均が60点を超える提案者のうち最高得点の者を最優秀提案者として選定。

3. 審査対象者（提案者）

（1）有限責任監査法人 トーマツ 大阪事務所

（2）株式会社 ダン計画研究所

4. 議事要旨

- ・ 選定委員会の公開・非公開について審議（非公開に決定）
- ・ 審査方法及び審査基準の確認  
（総合評価点の平均が60点に満たない場合は選定しない旨を確認）
- ・ 企画提案部分について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施
- ・ その後、選定委員から10分間の質疑応答を実施。

【主な委員意見】

- 最優秀提案者は、検討にあたり、文献調査による体系化、定量分析、ヒアリング調査など、多面的なアプローチ手法を用いることとしており、より優れた提案がなされた。
- また、最優秀提案者は、スタートアップ支援に関する豊富な経験を有しており、また、本事業において充実した人員体制を予定している点で事業に取り組む高い意欲がうかがえ、これらを総合的に勘案し最優秀提案者とした。
- なお、事業実施にあたり、より一層充実した検討成果を得られるよう、ライフサイエンス分野のスタートアップ（候補を含む）や企業、インキュベーター、金融機関などへのヒアリング調査や分析を、一般論ではなく創薬・再生医療・医療機器等、事業種別の各プレイヤーを認識しつつ、取り組みいただきたい。

5. 選定委員会委員の氏名及び選定理由（五十音順）

所属・職名等	氏名	選任理由
F&Link 株式会社 公認会計士	新生 雅則	企業会計や経営の専門家としての知見を活用し、提案者の経営状況・財務状況を審査していただくため。
特定非営利活動法人バイオグリッドセンター 関西 理事	坂田 恒昭	ライフサイエンス分野の現状、課題などについての豊富な知見に基づき、提案の実現性、実効性について審査いただくため。
国立大学法人大阪大学 共創機構 渉外部門長	正城 敏博	産学官連携、技術シーズの実用化についての経験を活かし、提案の実現性、実効性について審査いただくため。